

新川会通信

第32号

# すまいる

発行  
社会福祉法人新川会

〒930-0362  
上市町稗田字七郎谷 1-32  
Tel (076) 472-1118  
Fax (076) 472-5391  
E-mail yotsubaen@niikawakai.jp  
HP <http://www.niikawakai.jp/>

発行責任者 牧野 武



**DANCE! DANCE!! DANCE!!! (妖怪体操)**

## 時間について

雷鳥苑 施設長 黒田昌木

地球上にいる限り、老若男女すべての人に時間というものは平等に過ぎていきます。しかし、朝の十分と夜の十分は同じようには思えませんが、楽しいことをしているとときや何かに夢中になっている時は、あっという間に時間が過ぎていきますが、嫌なことやつらいことをしている時は長く感じられます。その時々で時間の流れが変わるはずはないので、客観的には同じ時間でも主観的には時間というものは変わるといふ事だと思えます。主観的ということは人それぞれ違うということです。その人の年齢、生まれ育った環境や国。様々な要因で違いが出てくると思います。でも私たちは自分の感覚をついとい他者にも押し付けてしまいます。

障害者福祉では、相手の行動を『待つ』『見守る』ということも大事な支援方法の一つです。と言いつつも待つことができず自分の感覚を押し付け「時間がないから」と言って手を出してしまいがちです。そこでもう少し待つことで何か変化が生まれたかもしれません。変わらないかもしれません。でもその小さな日々の積み重ねがプラスになると信じて・・・

雷鳥苑では、利用者の皆さんが登苑してから帰宅されるまで、私の主観ですがあつという間に時間が過ぎていきます。時間を早く感じる理由は先程述べた通り。利用者やスタッフのみならず、同じように感じていてくれたら嬉しいです。

特  
集  
四ツ葉園

自治会  
紹介



今年度から自治会活動が新たに生まれ変わり、「自治会長」「副会長」「給食委員」「洗濯委員」「環境ボランティア」という役割をつくり、利用者のみなさんが様々な形で四ツ葉園での自治会活動に携わることになりました。この新生自治会役員のご代表メンバーをご紹介します。



会長 林宗光さん  
「緊張するけど、頑張ります！」

この自治会をまとめ、役員会の司会進行や行事の挨拶を務める「自治会長」は立候補により、満場一致で就任した林宗光さんです。納涼祭では開会の言葉を務められました。

今年度から自治会活動が新たに生まれ変わり、「自治会長」「副会長」「給食委員」「洗濯委員」「環境ボランティア」という役割をつくり、利用者のみなさんが様々な形で四ツ葉園での自治会活動に携わることになりました。この新生自治会役員のご代表メンバーをご紹介します。

この自治会をまとめ、役員会の司会進行や行事の挨拶を務める「自治会長」は立候補により、満場一致で就任した林宗光さんです。納涼祭では開会の言葉を務められました。



副会長 宮谷保子さん  
「1年間、頑張ります！」

控えめなお二人ですが、利用者、職員からの推薦を受けて就任していただきました。

自治活動内容

「給食委員」はエプロンにマスクにゴム手袋をつけて毎日の食事の配膳をお手伝いします。食後は使ったエプロンを洗い、食べ終わった後の食堂内を掃除します。



重いけど頑張るぞ！



食事準備



副会長 永田玲子さん  
「会長を支えます！」

お化け屋敷来て〜♪



自治会役員会

納涼祭での開会の言葉や、お化け屋敷でのお客様の呼び込み、定期的に集まって今後の行事の内容等を話し合っています。写真は園祭の食べ物や飲み物の内容を話し合う様子です。みなさん積極的に意見を出し合っておられました。新生自治会の活動を今後もお楽しみに！



おやつ後のお片付け

「環境ボランティア」は園内の清掃はもちろん、これからの季節には落ち葉拾いや冬期間には除雪作業など、園外の環境美化のお手伝いもします。

# 四ツ葉園だより

## ふれあい ウォーキング



ふれあいウォーキングに参加して、子供たちや他の施設の皆さんと楽しい時間を過ごすことができました。

一日目は、班に分かれて旗づくりをしました。二日目は、眼目山立山寺から丸山総合公園までの約一・七キロメートルをウォーキングしました。丸山総合公園に到着するとパーベキューをして、そうめんも食べました。

七月二十九日、三十日に上市町ふれあいウォーキングがありました。四ツ葉園からは男性四名、女性二名が参加しました。

## 納涼祭



八月八日(土)に、四ツ葉園にて納涼祭が開催されました。今年の納涼祭は、天候にも恵まれ、屋外で予定通り開催することができました。

今年、ゲストに上市町マスコットキャラクター「つるぎくん」が来園され、利用者の皆様とふれあう機会となりました。

盆踊りでは、「上市音頭」「炭坑節」を踊りました。沢山の利用者や保護者の皆様の参加が有り、大きな声で掛け声をかけ、一体感のある素晴らしい盆踊りとなりました。来

校の吹奏楽部による演奏で、普段なかなか聴けない生の演奏に聴き入る様子が見られました。

八月八日(土)に、四ツ葉園にて納涼祭が開催されました。今年の納涼祭は、天候にも恵まれ、屋外で予定通り開催することができました。



つるぎくん来園!

年以降もぜひ継続していきたいです。最後は、恒例の打ち上げ花火です。今年も沢山の皆様から協賛を頂き、素晴らしい花火を見ることができました。今年も、ご協力いただいた皆様のご協力により、利用者、職員ともども夏祭りの良い思い出を作ることができました。

## 教室活動 書道



— 真剣です! —

書道教室には十三名の利用者が参加されています。書道は普段の生活では使わない、筆や墨といった道具を使います。教室活動を通して、皆さんは日本の文化に触れることができます。書く内容は、講師の安達維玖子先生が季節に合ったものを選び、また、利用者一人ひとりの能力に合わせた文字が選ばれています。園祭や町の文化祭などにも皆さんの「書」は出展されます。皆さんの書かれる「書」には味があり、これからも書道を通して地域の方々にも知ってもらう機会になってほしいと思います。

# 雷鳥苑だより

## 赤十字奉仕団小学校交流会



八月六日(木) 赤十字奉仕団小学校交流会が行われ、立山中央小学校のボランティア委員の児童が来苑されました。緊張の面持ちで対面式を終えた後、リサイクル班と工芸班に入り作業体験を行いました。リサイクル班では大きな機械と音に驚きながらも一生懸命ペットボトルの仕分けや圧縮作業を行いました。工芸班では利用者からの声掛けに耳を傾けながらも真剣な表情でマグネット作りに取り組んでいました。

そして、皆さん楽しみにしていた昼食の時間です。流しそうめんや赤十字奉仕団の方が準備して下さったフランクフルトやおにぎりを頂きました。利用者の皆さんは慣れた手つきでそうめんを美味しそうに食べていました。午後は、みんなで短冊に願い事を書きました。自分の夢や願い事が叶うように、みんなの前で発表する場面もあり、声にすることで願い事が叶いそうな気がしました。

# 工房よつばだより

## 遠足



七月十四日(火) 青く晴れた夏空のもと遠足にでかけました。今回は工場見学を中心に計画を立てました。さらさら屋立山本店では、はじめてせんべいの手焼きを体験・・・。テンポよく両面を焼き、香ばしいできたてのせんべいをおいしくいただきました。せんべいの製造工程を見学し、店内ではお茶とせんべいの試食を楽しみました。

ファボレーで昼食をとり、いざココア・コーラ砺波工場へ！ココア・コーラ工場では、試飲や映像鑑賞、展示品等を楽しみました。この日、工場ではブラックコーヒーの生産が行われており、ものすごいスピードで大量に作られている様子にビックリ！丁寧な説明を聞きながら製造ラインの見学をしました。衛生面や品質管理が徹底して行われている様子を見て、仕事に対する厳しさと姿勢を学ぶことができました。

砺波道の駅とチューリップ四季彩館に寄り、冷たいデザートを食べ笑顔で帰ってきました。



# さつき苑だより

## 社会体験

### 療育班

療育班は七月十四日(火)に、サイゼリヤと四季防災館に行ってきました。サイゼリヤでは、ハンバーグラッチを食べました。四季防災館では、防災について話を聞き、消火体験(放水訓練)を行いました。スクリーンに映った炎に向けて放水を行いました。放水は少し難しかったです。防災について理解を深める機会となりました。

工芸班は七月二十一日(火)に、呉羽ハイツと広貫堂資料館に行ってきました。呉羽ハイツでは、富山平野が一望できるレストラソに

カレイライスを食べました。眺めの良い中で食べる食事は、おいしかったのか、みなさんきれいに食べていました。

広貫堂資料館では、富山の売薬についてのシアターを視聴した後、薬の原材料の説明を聞きました。原料の実物を見ながら説明を聞き、いろいろな物が薬の原料に使われていることを学びました。富山の薬についての学びの機会となりました。



### 就労班

就労班は、八月十二日(水)富山市婦中町のファボーレに行ってきました。昼食は、ファボーレ内のフードコートにて自分の食べたいメニューを自分たちで注文しました。みなさん、ラーメンやスパゲティを注文されておいしそうに食べていました。食事の後、事前に購入を希望していた商品を買に行ったり、ゲームコーナーにてゲームを行ったりと楽しみました。日頃、作業で頑張っ稼いだ工賃で商品を買ひみなさんうれしうでした。



# つつじ苑だより

## 遠足



五月二十九日(金)、遠足に行ってきました。カモンパーク新湊でおいしい昼食を食べた後、海王丸パークへ行き、記念撮影をしました。その後、夢テラス海王でかまぼこの歴史を学び、最後にきつときと市場でソフトクリームやアイスクリームのおやつを食べ、お土産を購入しました。

天候に恵まれ暑いぐらいの日でしたが、内容盛りだくさんの遠足に、皆さんとても楽しい時間を過ごすことができました。



全員で記念撮影!

### 夕涼み会



八月七日(金)、第三回夕涼み会が行われました。毎年恒例の流し素麺、そして今年は、利用者のみなさんの希望を取入れてかき氷も用意しました。各模擬店でお腹がいっぱいになった後、すいか割り大会、〇×ゲームをしました。すいか割りでは、なかなか割れないすいかに皆さん苦戦しながらも、日頃できない体験に楽しそうな様子でした。〇×ゲームでは、見事最後まで正解した方三名に景品のお菓子が手渡されました。

風が強くなってきた花火ですが、お盆前に実施することができ、皆さん嬉しそうでした。協力して下さったボランティアの方、保護者の皆さん本当にありがとうございました。



そつめんおいしいな

# 地域生活相談室

## 立山登山・黒部ダム

八月十四日、お盆休みを利用して立山に行ってきました。年齢や体力に合わせて登山組と観光組に分かれることにしました。初めての人も何十年ぶりの人もこの日を楽しみにしていました。あいにくの雨。バスの車中で山の上は晴れていることを期待しながら出発しました。

室堂についても雨は止まず気温は十度以下の最悪のコンディション。それでも登山組は上ることを決意し残雪が残る中、皆で声を掛け合い助け合って上り、なんとか一ノ越に到着しました。天候を見て山頂を目指し、登り始めましたが風がひどく勇気ある撤退をしてみました。

一方、観光組は「トロリーバス」「ロープウェイ」「ケーブルカー」を乗り継ぎ黒部湖へ行き、ダムの放水を見て、遊覧船に乗り山のきれいな空気や自然に触れることができました。



山の厳しさを教えられた反面、皆で助け合うことの大切さを知る良い機会となりました。利用者同士の絆も少し深まったと思います。夕食のラーメン屋で「来年こそは頂上を目指したい」「毎年恒例の行事にしようよ」等色々な声飛び交いました。

この思いを胸にまた一年間仕事を励み体力をつけ来年こそは頂上を目指します。



# 研修報告

## 地区知的障害者関係施設職員研究会 第三分科会に参加して

五十里 沙耶

七月九日、北陸地区知的障害者施設の研究大会に参加し、日中活動の取り組みや様子などの事例発表が行われました。石川県のセルブあさがおでは、ボン菓子やラスク製造を就労継続支援B型で行っており、今回の大会でも販売していました。列が出来るほどの人気ぶり、普段は金沢駅内で販売しているとのこと。多くの方に知ってもらえることが出来るのとこのことでした。雷鳥苑でも刺し子パックやフェルトマグネットを販売しています。雷鳥苑でも刺し子パック知ってもらえる機会に恵まれていません。雑貨は一度買うとリピーターになることは少ないように思いますが、食品の場合は生活に密着しており、美味しければ何度も買ってもらえる事があると思います。セルブあさがおでは、この他にもリサイクル作業や下請け作業などを行い年間一千万円の売り上げがあるとのことでした。

他施設での取り組みを聞き、どの施設でも共通することは、職員同士の情報の共有でした。基本的な事ですが、基礎がしっかりしていなければ新しい事業に挑戦することなどは難しいと思いました。日々の業務を見直し、職員同士で話合うことでより良い支援を提供できると思いました。

## らくらく介護講座

### 「口腔ケア」に参加して

田畑 咲来

口腔ケアというと歯磨きをイメージしますが、「舌・粘膜・歯・入れ歯」の四つを綺麗にすることが大切だと気づくことができました。それぞれの部位を、週に二回徹底し行うことで口腔内を綺麗に保つことが出来、また味覚が変わったり、要介護度が軽くなる効果があるとのことでした。例えば、粘膜（歯茎ケア）を食前に三分間行うだけで、アルツハイマーの予防や睡眠を促す効果、咀嚼が上手にできるよう効果が得られると学びました。短時間でできる為、ぜひ四ツ葉園でも行い利用者の皆さんにより良い生活を提供できるように努めていきたいと思っています。